知っていますか？

赤色TSマークを貼った自転車なら、安心の保険が付いています。

傷害補償と賠償責任補償、被害者見舞金がセットになっているので、もしもの時に安心です。特に、賠償責任補償の限度額が1億円となり、さらに安心が広がりました。
（※年齢に関係なく、どなたでも入れます）

普通自転車点検整備済
(公財)日本交通管理技術協会
賠償責任・傷害保険付（1年間有効）
自転車安全整備士番号
点検　年　月　日

自転車安全整備店
(公財)日本交通管理技術協会

このマークのある自転車安全整備店で、点検・整備を受けて、TSマークを貼ってもらうと、保険が付帯されます。

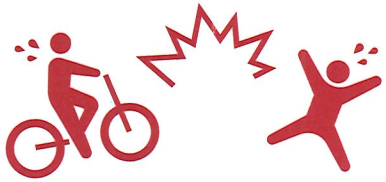
TSマーク取得・更新から付帯保険金請求までの流れ

事故が発生した場合は、速やかに最寄りの警察署へ届けるとともに、必ず三井住友海上火災保険㈱事故受付センターへ連絡をしてください。

① まずは、TSマークを貼る！

自転車安全整備店であれば、購入した店でなくても点検・整備を受けて、TSマークを貼ることができます。

② もしも、事故が発生したら…



&　三井住友海上火災保険㈱
事故受付センター（24時間受付）
0120-258-189

110番又は交番・警察署へ事故の届け出を行い、上記の事故受付センターへ事故発生の連絡を行うと保険金請求手続きのご案内が届きます。

③ 1年ごとの更新を忘れずに！

毎年1回は点検・整備を受けて、TSマークを更新しましょう。
TSマーク付帯保険の有効期間は1年です。

自転車のチェックポイント

自転車安全整備店では、点検・整備基準に基づいて、図のチェックポイントを重点的に点検し、速やかに整備します。